

市民意見について

みんなでつくる福岡市の将来計画プロジェクトについて

1 概要

第9次福岡市基本計画が令和6年度末をもって計画期間の満了を迎えることから、次期基本計画の策定に向けた検討を進めるにあたり、幅広い市民等から意見を募集したものの。

2 実施期間

令和5年4月25日～10月31日（ワークショップ等については11月末まで）

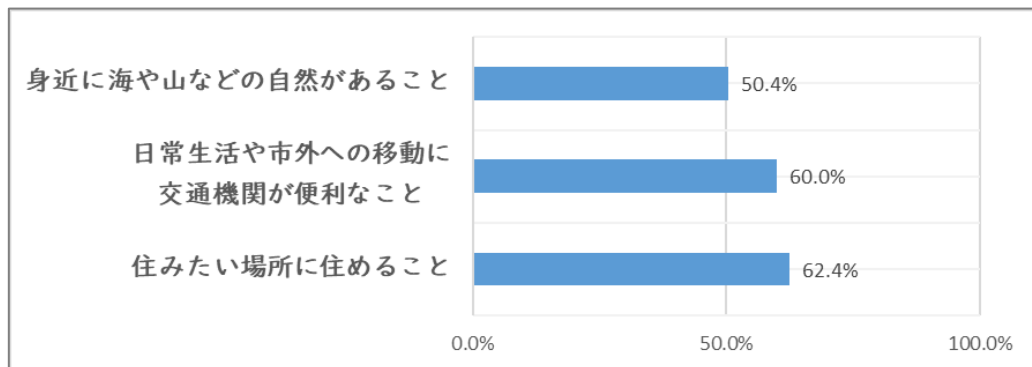
3 実施内容

- | | |
|---------------------|-----------------|
| (1) オンラインアンケート | (5) ゲームを活用した取組み |
| (2) メールや郵送等による意見の受付 | (6) 小中学校での意見募集 |
| (3) 外国からの来訪者へのアンケート | (7) 有識者インタビュー |
| (4) ワークショップ | (8) 民間主導の取組み |

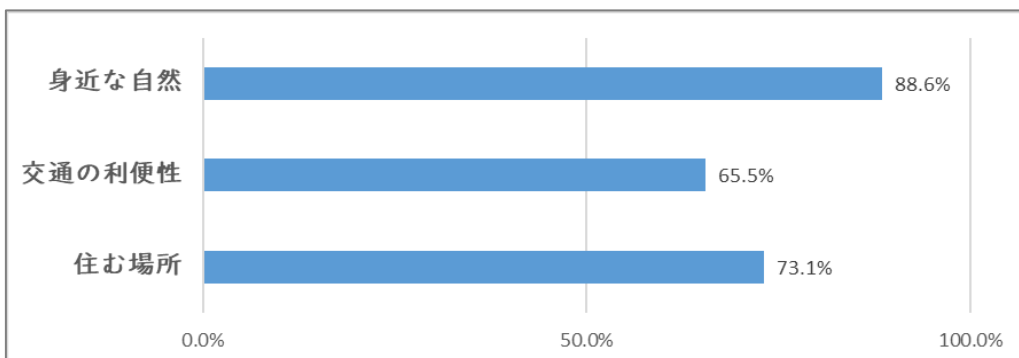
オンラインアンケート

スマートフォンなどで、いつでもだれでも回答できるオンラインアンケートを実施（回答件数：8,242件）

●「あなたにとって幸せな未来のために特に大切なこと」の選択割合



●選択した項目の現在の満足度（満足+やや満足の割合）



●福岡市や自分自身の未来についての自由記述意見（述べ 3,315 件）

大項目	件数
ユニバーサルデザイン、健康、福祉	504 件
子ども、教育	652 件
文化芸術、スポーツ	160 件
地域コミュニティ	86 件
防災、都市基盤	161 件
防犯、モラル・マナー	155 件
環境、自然	158 件
交通	445 件
経済振興、都心部	299 件
国際	59 件
その他	636 件
	3,315 件

環境、自然に関する意見のうち主なものを抽出

項目	主な意見
脱炭素	<ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギーや EV の推進（20 代以下・城南区） ○購入する商品の CO2 量の見える化（20 代以下・西区） ○マンションへの太陽光パネル設置の普及（20 代以下） ○環境問題に一人ひとりが向き合うべきで、自治体は情報発信を（30 代・東区）
資源循環	<ul style="list-style-type: none"> ○リサイクルをもっと身近に簡単にできるように（40 代・南区） ○プラスチックごみを個別に回収してほしい（30 代・東区） ○段ボールが資源ごみとして出しやすいまち（40 代・中央区） ○3R ステーションのような場所が増えるとよい（60 代・博多区） ○コンポストの推奨（20 代以下・中央区）
自然共生	<ul style="list-style-type: none"> ○自然を生かしたまちづくり（30 代・西区） ○ほどよく都会でほどよく田舎っぽさが残るまち（70 代以上・東区） ○花や緑に溢れたまち（50 代・南区） ○幅広い年齢層の憩いの場となる公園（20 代以下・中央区） ○生物多様性への配慮、在来種の保護を（70 代・城南区） ○子どもたちがのびのびと触れられる自然が沢山残ったまち（30 代・東区） ○地球に生かされていることを感じ、感謝できるまち（40 代・南区） ○ヒートアイランドへの対策を（40 代・中央区） ○綺麗で遊べる砂浜がもっと多くあるとよい（60 代・東区） ○海や山が近くにあり、おいしい食で溢れる環境の継続（30 代・西区）

⇒ 今後、特に次世代を担う若者を対象にしたワークショップを開催予定であり、引き続き、市民や有識者、議会の意見等を伺いながら、計画策定を進めていく。